

こちら学校支援地域本部 町民みんなで支える学校 みんなで育てる伯耆町の子ども

八郷小学校編

八郷小学校では、環境整備活動や学習支援、あいさつ運動など多岐にわたるボランティアの方々の支援をいただいています。

環境整備活動では、花植えやプール掃除、学習支援では、社会科や理科・音楽の授業などで支援をいただきました。また、学校外の地域に出かけての学習にも支援をいただきました。

八郷小学校では、ボランティアの方々から学んだことを、地域に還元する活動に取り組んでいます。その一つ



敬老会での銭太鼓披露

が、「地域の行事への参加」です。八郷小学校で継承してきた銭太鼓を、地域の敬老会をはじめとする様々な行事で披露させていただきました。少しづつではありますが、学校と地域との「WIN・WIN」の関係ができてくつあると感じています。

子どもたちは、こういった活動を通してより地域を知り、地域の人の温かさに触れ、地域に誇りを持ち、「伯耆町に生まれてきてよかった」という気持ちをもつことと思います。今後も地域との協力関係を密にし、より充実した活動を実施していきたいと思っています。



環境整備活動「遊具のペンキ塗り」

【問い合わせ先】教育委員会事務局 総務学事室 ☎62-0927

AL7通信

(第5回)

The other day was the human rights concert. At that concert, I played a set with my band, Jaguar Sausage. We played four different songs. It was hard for us to choose which songs to play, because we wanted to do songs that Japanese people would know or understand. In the end, we choose one song that everyone would recognize (Imagine by John Lennon), one song that some people might know (One Love by Bob Marley), and one new song that not many people would know (Times Like These by the Foo Fighters). The concert was a lot of fun and a great success. The other groups performed very well.

Pete



人権コンサートでの様子

このコーナーは、外国語指導助手(ALT)によるエッセイを英語と日本語で紹介します。

先日は人権コンサートでした。そのコンサートでは、“ジャガー・ソーセージ”というバンドで出演し、四曲を演奏しました。

日本の人々が知っているか理解できる曲を歌いたかったので、何を演奏するか選ぶのに苦労しました。結局、誰もが知っている曲「ジョン・レノンのイマジン」、ある程度知られている曲「ボブ・マーリーのワン・ラブ」、あまり多くの人が知らないであろう新曲「フー・ファイターズのタイムズ・ライク・ディーズ」を選びました。

コンサートは、とても楽しくて大成功でした。他のグループもとても上手に演奏していました。

ピーター